

▶▶▶ 技術士のさらなる活用に関する課題

- (1) 自己研鑽及び人脈づくりの機会の場の提供の継続と拡大
 - ・技術士の自己研鑽の継続
 - ・同業種、異業種との人脈構築
- (2) 業務資格の拡大、独占業務の拡大
- (3) 社会的評価の向上、知名度の向上
 - ・技術士として社会や事業に貢献し、自らPR
 - ・技術士の活躍の情報収集及び広報
 - ・技術士資格、JABEE資格の認知度の向上
- (4) 企業内（特に企業の経営層）認知度の向上
- (5) 海外エンジニア資格との相互認証制度の確立

(2019～2020年 資格活用委員会 企業ヒアリングより)

▶▶▶ 技術士会の紹介



日本技術士会HP
<https://www.engineer.or.jp/>



▶▶▶ 技術士に仕事を依頼するには

技術士事務所を検索

〇〇〇〇〇技術士事務所

日本技術士会に問い合わせ

https://www.engineer.or.jp/c_topics/000/000148.html



▶▶▶ 社内の技術者を技術士に

技術士取得を推奨して、社員の能力向上

- ・昇格条件に技術士
- ・技術士取得で報奨金
- ・技術士に資格手当支給
- ・高い専門性と高い倫理観で業績UP

▶▶▶ 技術士になりたい技術者の方は

第一歩は技術士第一次試験に挑戦することから始まります。合格後、必要とする実務経験年数を積んだうえで、技術士第二次試験に合格・登録すれば技術士になることができます。

日本技術士会HP「技術士になるには」

https://www.engineer.or.jp/contents/become_engineer.html



発行：技術士資格活用委員会

https://www.engineer.or.jp/c_cmt/shikakukatsu/



日本の科学技術における 最高位の国家資格

技術士

《企業経営者の皆様》

技術士は、持続可能な社会の構築に向けての企業の多様な事業分野への展開や、中長期の収益性・生産性の向上と持続的な成長の原動力となります。

《技術系社員の皆様》

企業に所属する技術系社員は、科学技術に関する高度な知識、应用能力及び高い技術者倫理を備え、技術系で最高位の国家資格である技術士を取得し、より責任ある立場で社会的に重要なプロジェクトに携わることで、ご自身の技術者としての価値を層層上げていくことができます。

技術士が企業・産業界をパワーアップします。

技術士とは

技術士は、産業経済、社会生活の科学技術に関するほぼ全ての分野（21の技術部門）に関わり、先進的な活動から身近な生活にまで貢献しています。

【21の技術部門】

機械、船舶・海洋、航空・宇宙、電気電子、化学、繊維、金属、資源工学、建設、上下水道、衛生工学、農業、森林、水産、経営工学、情報工学、応用理学、生物工学、環境、原子力・放射線、総合技術監理

技術士は、法律*により規定された、科学技術に関する高度な知識と応用能力が認められた技術者で、科学技術の応用面に携わる全国約240万人の技術者にとって最も権威ある国家資格です。

技術士は、技術士法*により高い技術者倫理を備え、継続的な資質向上に努めることが責務となっています。

私たち技術士は、関連学協会と連携しつつ、イノベーションを通じて達成する新たな未来社会Society5.0の実現にエンジニアリングの力で貢献し、SDGsの達成にも寄与していきます。

※[技術士法]

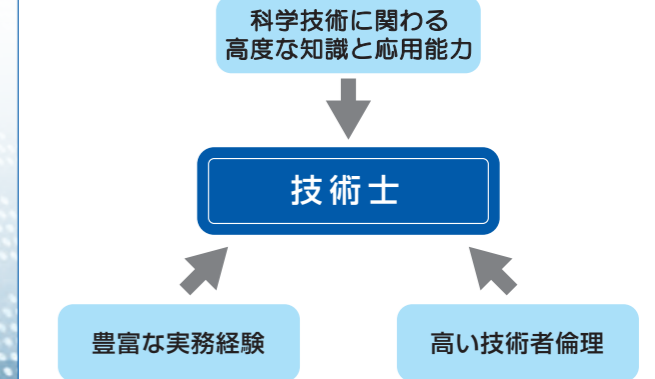
技術士法は、1957年5月20日に制定されました。技術士等の資格を定め、その業務の適正を図り、もって科学技術の向上と国民経済の発展に資することを目的としています。（第1条）

職域毎の技術士

(技術士ビジョン21より抜粋)

- ①独立したコンサルタントとしての技術士**
個人またはコンサルタント企業に所属し、コンサルタントとして業務を営む。
- ②企業内技術者としての技術士**
研究職、計画・設計職、製造職、監理・監督職などでリーダーまたは核の役割を担う。
- ③公務員技術者としての技術士**
行政サービスにおいて、技術面での知識や判断を必要とする業務を行うだけでなく、関係機関との協議や地域住民との折衝などの職務を担う。
- ④教育・研究者としての技術士**
大学等や公的な研究機関に属し、学生や組織人の教育や自ら研究に従事する。
- ⑤知的財産評価者等としての技術士**
弁護士、弁理士等とパートナーを組んで技術的評価の役割を担う。「特許権」や「著作権」の帰属を重視する方針を定めたことと併せ、依頼者の権利を守ることを職務とする。
- ⑥その他の職域で活躍する技術士**
企業経営で貢献する技術士やNGO/NPOで活躍する技術士などがある。企業経営者は、技術士としての能力とファイナンスを含めた経営能力を持ち、経営を担う技術士の典型である。

技術士資格



企業からの技術士への期待とさらなる活用に向けて

■資質の向上と異業種との人脈構築による貢献

- ・CPD（継続研鑽）による技術士資質の向上
- ・異部門の講演会や勉強会への参加による異業種との人脈づくり

■技術士の活用方法の紹介

（産業界での優れた活躍事例の紹介）

- ・技術士パーソナルデータベースを活用したマッチングによる技術士の紹介
- ・企業による社外技術士の活用・連携事例の紹介
(技術的課題の解決や倫理規定に基づく技術面での取締役・監査役等としての活動など、守秘義務に抵触しない範囲で紹介)

■業務資格の拡大、独占業務の拡大に向けた活動

■海外エンジニア資格との相互認証制度の確立に向けた活動

- ・技術士資格を海外業務の応札の要件にするための活動

■社会的評価、知名度の向上に繋がる施策の実施

- ・メディアを活用したPR

■技術士資格の取得を企業でのキャリア形成スキームと関連付けて人材育成に活用

「技術者」が「技術士」になって得られるもの

■技術士資格の取得で得られるもの

- ①技術者の最高資格を取得することで、自分の技術力を証明できます。
- ②技術士試験合格を目指すことで、技術力向上の目標とすることが出来ます。
- ③自分の技術力を様々な場所で活用できます。発信力や信用が向上します。

■日本技術士会活動に参加して得られるもの

- ・同業種及び異業種との人的交流による人脈づくり
- ・技術士会主催のCPD行事への参加による自己研鑽
- ・技術士会活動を通じての社会貢献

先輩技術士の生の声

技術士になってよかったこと

技術士になってよかったことは多方面の分野の方と交流する機会が得られたことです。技術士資格取得前は自分の専門である学会のメンバーがほとんどでしたが、今は業務・部門・地域を問わず広い人脈を得ることができました。（金属部門）

子育てしながら働き続ける上で、技術士の資格は自分自身の心のよりどころになりました。また、技術士の受験を機に、都市計画の基礎知識を学ぶだけでなく、町や会社をどうしていきたいのか、という自分の考えを整理することもできました。（建設部門）

私は企業内技術士ですから、自分の技術をいかに会社に活かすかということは当然考えますが、技術士になって会社という枠ではなく社会という大きい視点で物事を考えるようになりました。（農業部門）



先輩技術士の生の声

日本技術士会に入会してよかったこと

技術士になってよかったことと同様、様々な業種・部門・地域の方との交流が増えたことです。様々な人と出会うことでいろいろな考え方に触れ、技術者として成長できるだけでなく、人として視野が広がっていると感じています。（金属部門）

他分野の技術士から、仕事の考え方や進め方を学ぶことができ、大きな刺激も受けています。困ったときはいつも助けてくださるみなさんとの出会いは、なにものにも代えがたい財産ですと大切にしたいと考えています。（建設部門）



—あなたも技術のプロフェッショナルになりませんか？—

◆「技術士キャリアモデル集」(右記URLに掲載)では、先輩技術士が、キャリア形成や技術士としての働き方などについて語っています。技術士を目指す方の参考として是非ご活用ください。

https://www.engineer.or.jp/c_cmt/danjyo/topics/006/attached/attach_6979_1.pdf



◆「技術士資格活用PRリンク集」
技術士に興味のある方、技術士の能力を活用したい方への情報をリンク集としてまとめました。是非ご活用ください。

https://www.engineer.or.jp/c_cmt/shikakukatsu/topics/007/007594.html



技術士の技能を活用したい方	技術士に興味のある方	技術士の方
技術士について 企業・産業界の方へ 技術士ビジョン21 コンピテンシー 一般行事案内 後援・協賛・協力する行事予定 書籍等	技術士とは リーフレット 子供向けのやさしい紹介 「理科大好き」になるう! 技術士になるには 技術士制度について 技術士試験の統計情報	日本技術士会について 概要パンフレット 入会のご案内 入会の手続き 議運の視聴 講演サンプル(マネジメント手法、倫理) 定例行事 賛助会員企業
社会貢献 日本技術士会の社会貢献活動 防災支援活動 防災支援リーフレット 防災知識集 社会貢献パンフレット 社会活動事例集	修習技術者とは 修習技術者の方へ 修習ガイドブック 修習の概要 JABEE	English page About IPFJ Institution Profiles P.E.Jp International Engineering Alliance (IEA)
業務依頼 技術士に業務を依頼したい方へ 技術士の活動分野 委託業務内容別件数	継続研鑽による高い能力 技術士CPD Q&A 技術士CPDガイドライン 技術士CPDパンフレット 相互連携	